

■ 一般目標 (GIO)

わが国は超高齡社会を迎え、社会生活に関連する全ての分野での対応、口腔の健康維持増進についての重要性が高まっている。このような背景のもとに、歯科衛生士の視点から高齡者歯科学について専門的な知識、技術、態度を修得する。

■ 到達目標 (SBOs)

- ・ 高齡社会は何か説明できる。
- ・ 高齡者の関連法規について説明できる。
- ・ 高齡者の身体機能の老化について説明できる。
- ・ 高齡者に対する口腔健康管理について説明できる。
- ・ 高齡者に多い全身疾患・口腔疾患について説明できる。
- ・ 高齡者の栄養状態で留意する点について説明できる。
- ・ 高齡者の薬剤服用の留意点について説明できる。
- ・ 周術期、急性期高齡者における口腔健康管理について説明できる。
- ・ 高齡者とのコミュニケーションにおいて配慮すべき点を説明できる。

- 教科書：歯科衛生学シリーズ 高齡者歯科学(医歯薬出版)
歯科衛生学シリーズ 歯科予防処置論・歯科保健指導論(医歯薬出版)
- 参考書：歯科衛生士のための摂食嚥下リハビリテーション 第2版(医歯薬出版)
- 授業時間：木曜日 13:00～14:50 (1) 木曜日 15:00～16:50 (2)
月曜日 13:00～14:50 (3) 金曜日 13:00～16:50 (4)
- オフィスアワー：中澤 広美 (nakazawa.hiromi@nihon-u.ac.jp)
月曜日～金曜日 9:00～17:00
- 授業の方法：・ 講義:教科書とレジュメ, プロジェクターを利用
・ グループワークおよびグループディスカッション
・ 実習:高齡者を想定して行う。
- 準備学習・ 事前に教科書, 参考書を読み講義内容を予習しておくこと。
準備学習時間：復習では教科書, レジュメを合わせ, 理解を深めること。
- 成績評価方法：定期試験(80%), 課題(10%), 学ぶ姿勢(10%)を総合評価
- 注意事項：歯科衛生士として必要なことは何か常に探究すること。
グループワークはチーム力を大事に積極的に討論すること。
対象者を思いやる気持ちを忘れないこと。
- 実務経験：中澤 広美：大学病院, 総合病院, 高齡者福祉施設、児童福祉施設での勤務経験を基に、社会のニーズを取り入れた学べる場を提供したいと考えている。

■ 予定表

| 授業日・担当者 | 講義項目 | 学修目的・到達目標 |
|------------------------------|------------------------------|--|
| 第1・2回(3) 4月7日 中澤 広美 | 高齢者について考える | <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者像についてグループディスカッションができる。 ・ 加齢に伴う身体的変化について説明できる。 |
| 第3・4回(2) 4月17日 中澤 広美 | 高齢者とは 高齢者歯科学とは | <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の年齢基準, 特徴, 取り巻く環境を説明できる。 ・ 高齢者歯科における歯科衛生士の役割を説明できる。 |
| 第5・6回(2) 4月24日 中澤 広美 | 高齢者の口腔領域の加齢変化 口腔領域の疾患 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 加齢が口腔領域に及ぼす影響や口腔の構造と機能を説明できる。 ・ 高齢者に多い口腔領域の疾患を列挙できる。 |
| 第7・8回(1) 5月15日 中澤 広美 | 高齢者に多い疾患の特徴 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者に多い疾患の特徴を説明できる。 ・ プレゼンテーションをできる。 |
| 第9・10回(2) 5月15日 中澤 広美 | 高齢者における口腔清掃方法について | <ul style="list-style-type: none"> ・ 口腔健康管理の定義・意義・留意点について説明できる。 ・ 高齢者に対する日常の口腔衛生管理について説明できる ・ 口腔健康管理に関わる職種と業務内容について説明できる。 ・ 要介護高齢者に対する口腔衛生管理について説明できる。 ・ オーラルケア用品の使用目的が説明できる。 |
| 第11・12回(1) 5月29日 中澤 広美 | 高齢者の生活機能評価 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の ADL・QOL (QOD) について説明できる。 ・ 高齢者の ADL・QOL (QOD) の評価方法を説明できる。 ・ 介護者評価を説明できる。 |
| 第13・14回(3) 6月9日 中澤 広美 | 周術期の高齢者への口腔健康管理 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 周術期や急性期患者への口腔管理の目的を説明できる。 ・ 周術期や急性期患者に起こりうる口腔合併症について説明できる。 ・ 周術期や急性期患者の対する歯科衛生士の役割について説明できる。 |

| 授業日・担当者 | 講義項目 | 学修目的・到達目標 |
|------------------------------------|------------------------------|---|
| 第13・14回(3) 6月9日 中澤 広美 | 咽頭吸引実習について | <ul style="list-style-type: none"> ・人口呼吸器，酸素マスク装着患者の口腔衛生管理について説明できる。 ・歯科衛生士として咽頭吸引を行う行為の概要が説明できる。 |
| 第15・16回(3) 6月19日 | 誤嚥性肺炎予防のための間接訓練 | <ul style="list-style-type: none"> ・嚥下機能に関する訓練を説明できる。 ・呼吸機能に関する関連を説明できる。 |
| 第17・18・19・20回(4) 6月20日 中澤 広美 | 要介護高齢者への摂食嚥下リハビリテーション概要 | <ul style="list-style-type: none"> ・要介護高齢者の摂食嚥下リハビリテーションの概要について説明できる。 ・摂食・嚥下機能訓練が実施できる。 |
| 第21・22回(1) 6月26日 中澤 広美 | 車椅子操作概要 視覚障がいの支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・車椅子各部名称と機能を説明できる。 ・車椅子の移乗ポイントを説明できる。 ・視覚障がいの支援方法を説明できる。 |
| 第22・23回(1) 7月17日 中澤 広美 | 摂食・嚥下機能 老年期の食事形態と食事摂取への影響 | <ul style="list-style-type: none"> ・摂食・嚥下機能と食物形態について説明できる。 ・老年期の食事摂取への老化の影響を説明できる。 |
| 第25・26回(1) 7月24日 | 認知症 高齢者を支える保健・医療・福祉 | <ul style="list-style-type: none"> ・認知症の特徴を説明できる。 ・認知症の人への接し方を説明できる。 ・要介護高齢者の口腔健康管理とQOLの向上との関係について説明できる。 ・高齢者を支える保健・医療・福祉について説明できる。 |
| 第27・28回(2) 7月24日 | 高齢者と薬剤 経管栄養 | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の注意する薬剤について説明できる。 ・薬剤と疾患の関連性を説明できる。 ・経管栄養の種類と目的を説明できる。 ・経管栄養の管理と指導について説明できる。 |